



少年の自殺は、日ごろ接している家族や友だちも気づかないまま、突然起ると思われているようです。

しかし、あとになつて考

えてみると、いくつかの徵

思に思い当たることが必ず

あるといわれます。

自殺しようとする少年は

必ず「ザイン」を出します。

「学校をやめたい」など

の間接的表現に始まり、不

眠食欲不振などの徵候が

あらわれ、さらに「生き

いてもつまらない」という

次世代を背負つて立つ

少年少女が、ある日、自ら

の手で生命を断つ——子供

の自殺ほど、私たち大人に

とて胸を突かれる衝撃は

ありません。

「子供は子供、親は親」

と、お互いの人格を尊重す

るという大義名分をいいこ

とに、大人はあまりにも、

部を二紹介しましょう。

子供のことを知らなさすぎ

るのではないか?

ふだんから、少年たちの

心をよみとり、死に急ぐ気

持ちを思いつどまらせるた

めに、私たち大人は、何を

なすべきでしょうか?

参考に、警視庁の「少年

の自殺防止原則」から、一

般の間接的表現に始まり、不

眠食欲不振などの徵候が

あらわれ、さらに「生き

いてもつまらない」という

次世代を背負つて立つ

少年少女が、ある日、自ら

の手で生命を断つ——子供

の自殺ほど、私たち大人に

とて胸を突かれる衝撃は

ありません。

「子供は子供、親は親」

と、お互いの人格を尊重す

るという大義名分をいいこ

とに、大人はあまりにも、

部を二紹介しましょう。

子供のことを知らなさすぎ

るのではないか?

ふだんから、少年たちの

心をよみとり、死に急ぐ気

持ちを思いつどまらせるた

めに、私たち大人は、何を

なすべきでしょうか?

参考に、警視庁の「少年

の自殺防止原則」から、一

般の間接的表現に始まり、不

眠食欲不振などの徵候が

あらわれ、さらに「生き

いてもつまらない」という

次世代を背負つて立つ

少年少女が、ある日、自ら

の手で生命を断つ——子供

の自殺ほど、私たち大人に

とて胸を突かれる衝撃は

ありません。

「子供は子供、親は親」

と、お互いの人格を尊重す

るという大義名分をいいこ

とに、大人はあまりにも、

部を二紹介しましょう。

子供のことを知らなさすぎ

るのではないか?

ふだんから、少年たちの

心をよみとり、死に急ぐ気

持ちを思いつどまらせるた

めに、私たち大人は、何を

なすべきでしょうか?

参考に、警視庁の「少年

の自殺防止原則」から、一

般の間接的表現に始まり、不

眠食欲不振などの徵候が

あらわれ、さらに「生き

いてもつまらない」という

次世代を背負つて立つ

少年少女が、ある日、自ら

の手で生命を断つ——子供

の自殺ほど、私たち大人に

とて胸を突かれる衝撃は

ありません。

「子供は子供、親は親」

と、お互いの人格を尊重す

るという大義名分をいいこ

とに、大人はあまりにも、

部を二紹介しましょう。

子供のことを知らなさすぎ

るのではないか?

ふだんから、少年たちの

心をよみとり、死に急ぐ気

持ちを思いつどまらせるた

めに、私たち大人は、何を

なすべきでしょうか?

参考に、警視庁の「少年

の自殺防止原則」から、一

般の間接的表現に始まり、不

眠食欲不振などの徵候が

あらわれ、さらに「生き

いてもつまらない」という

次世代を背負つて立つ

少年少女が、ある日、自ら

の手で生命を断つ——子供

の自殺ほど、私たち大人に

とて胸を突かれる衝撃は

ありません。

「子供は子供、親は親」

と、お互いの人格を尊重す

るという大義名分をいいこ

とに、大人はあまりにも、

部を二紹介しましょう。

子供のことを知らなさすぎ

るのではないか?

ふだんから、少年たちの

心をよみとり、死に急ぐ気

持ちを思いつどまらせるた

めに、私たち大人は、何を

なすべきでしょうか?

参考に、警視庁の「少年

の自殺防止原則」から、一

般の間接的表現に始まり、不

眠食欲不振などの徵候が

あらわれ、さらに「生き

いてもつまらない」という

次世代を背負つて立つ

少年少女が、ある日、自ら

の手で生命を断つ——子供

の自殺ほど、私たち大人に

とて胸を突かれる衝撃は

ありません。

「子供は子供、親は親」

と、お互いの人格を尊重す

るという大義名分をいいこ

とに、大人はあまりにも、

部を二紹介しましょう。

子供のことを知らなさすぎ

るのではないか?

ふだんから、少年たちの

心をよみとり、死に急ぐ気

持ちを思いつどまらせるた

めに、私たち大人は、何を

なすべきでしょうか?

参考に、警視庁の「少年

の自殺防止原則」から、一

般の間接的表現に始まり、不

眠食欲不振などの徵候が

あらわれ、さらに「生き

いてもつまらない」という

次世代を背負つて立つ

少年少女が、ある日、自ら

の手で生命を断つ——子供

の自殺ほど、私たち大人に

とて胸を突かれる衝撃は

ありません。

「子供は子供、親は親」

と、お互いの人格を尊重す

るという大義名分をいいこ

とに、大人はあまりにも、

部を二紹介しましょう。

子供のことを知らなさすぎ

るのではないか?

ふだんから、少年たちの

心をよみとり、死に急ぐ気

持ちを思いつどまらせるた

めに、私たち大人は、何を

なすべきでしょうか?

参考に、警視庁の「少年

の自殺防止原則」から、一

般の間接的表現に始まり、不

眠食欲不振などの徵候が

あらわれ、さらに「生き

